

1. 当日の質疑応答について

○問1 特定健診を受けていない方が、6割近くおり受診率向上が重要だと説明を受けたが、この6割のデータの算出はどのように把握されているのか伺いたい。

○回答1（文教民生委員会） 毎年、国民健康保険加入者のうち何人の方が受診していると、年ごとに把握されている。

2. 意見交換会テーマ「少子化問題」について

それぞれの各班で出されました主な意見は次のとおりです。

【A班】

○当市は少子化対策でさまざまな助成をしているが、働く場の確保や住宅等のインフラ整備、産婦人科等の誘致により、住みよい環境づくりが大切である。

○転入してくる人や転出してしまう人の理由にこそ、人口減少対策へのヒントが隠されていると感じるので、転入・転出の状況をよく分析し施策に生かしてほしい。

○少子化問題の当事者ともいうべく若い人たちが、実際に参加をして意見を述べるような機会が必要と思うので、今後はそのような場を作ってほしい。

【B班】

○各種助成制度によって、問題を解決しようとしているが、当市には産婦人科がないなど子どもを産み育てる環境を整えてほしい。

○宅地のミニ開発等により、市道やインフラが未整備で、土地を購入しているのに、定住に不安を感じて、家を建てず転入してこない方がいる。

○若者の定住を促すためには、働く場所の確保が必要であり、東部地区土地区画整理事業に大型商業施設を誘致してほしい。